

開館50周年シリーズが動き出す！

50th

Anniversary

Kobe Bunka Hall
神戸文化ホール

神戸文化ホール開館50周年記念事業

Creating in Kobe | 神戸で創る

主催：神戸文化ホール（指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団）

神戸文化ホール



ダンス
Dance

音楽
Music

演劇
Play

50th

Anniversary
Kobe Bunka Hall

神戸を舞台に3年間に渡るシリーズが始まる 2023-2025 ご期待ください!

神戸で創る舞台芸術を「港町」「劇場」「人間」という3つの「讃歌」をテーマに、3年間のシリーズプログラムで皆様にお届けしていきます。たくさんの市民に親しまれてきた神戸文化ホールから再び始まる「新しい時代」。どうぞご期待ください。

2023 港町讃歌

—大澤壽人没後70年、神戸ジャズ100周年

古くから海外との交流が盛んな港町・神戸。神戸から世界へと活躍した作曲家・大澤壽人が第2次大戦末期、秘密裏に書いたのは慣れ親しんだキリスト教の音楽作品でした。演劇・舞踊では、戦争の時代、20世紀前半のドイツの名作を21世紀に再創作した平和を希求する舞踊作品、神戸ジャズ100周年に絡めた演劇作品をお届けします。そして12月は、まさに“創る”極致の「天地創造」(ハイドン)で。



©松村若治

2025 人間讃歌

—戦後80年、阪神・淡路大震災30年

2024 劇場讃歌

—シェークスピア生誕460年

山田和樹登場! 神戸ならではのスペシャルな一夜。

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団 ガラ・コンサート「神戸から未来へ」

日時 | 2023年5月19日 [金] 18:30開演

会場 | 神戸文化ホール 大ホール

神戸から世界へと活躍した作曲家・大澤壽人が戦時下で秘密裏に書いた、幻の作品の復活初演、神戸出身の作曲家・神本真理の新作、武満徹の名作、そして子どもたちによる元気な歌声が神戸に響く—。これぞ祝宴!

出演 = 山田和樹(指揮)、高木和弘(ヴァイオリン)、大田智美(アコーディオン)、宇田琴音(語り)、神戸市室内管弦楽団(管弦楽)、神戸市混声合唱団(合唱)、神戸文化ホール50周年記念児童合唱団

プログラム = 武満徹「系図—若い人たちのための音楽詩—」(室内管弦楽版)、大澤壽人「ベネディクトゥス幻想曲」(演奏会として世界初演) 武満徹「うた」より、神本真理「暁光のタペストリー」(委嘱新作・世界初演)、山本直純「えんそく」



山田和樹 ©Yoshinori Tsuru 高木和弘 ©八木毅 大田智美 ©Jumpei Tainaka 宇田琴音

料金 [全席指定]

S席 5,000円/A席 2,000円/U25 (25歳以下) 1,000円

*神戸文化ホール友の会会員、神戸プレミアム定期会員、神戸市室内管弦楽団定期会員、神戸市混声合唱団定期会員2割引

戦争時代20世紀前半のドイツの名作を再創作。時を越えて伝えるダンス。

緑のテーブル2017

～神戸文化ホール開館50周年記念Ver.～

日時 | 2023年10月21日 [土] 15:00開演

会場 | 神戸文化ホール 中ホール

1932年にドイツの振付家クルト・ヨースが生んだ「緑のテーブル」をもとに、神戸を拠点に国内外で活躍する振付家 岡登志子が2017年に完全オリジナルとして創作発表。「反戦バレエ」とも呼ばれる原作の精神を受け継ぎ、現代社会に生きる私たちの感性や身体性を通して、人間の営みにおける普遍的なものを問いかけ浮かび上がらせてます。

出演 = 貞松融(特別出演)、垣尾優、中村恩恵、糸瀬公二、桑野聖子、松村有実、アントニオ・シュテッカー、武藤天華、大門智、岡登志子 ほか
構成・振付・演出 = 岡登志子 / 美術 = 廣中薫 / 舞台監督 = 大田和司 / 音響 = 西川文章



貞松融 垣尾優 中村恩恵 ©大河内 禎 岡登志子

料金 [全席指定]

一般 4,000円/U25 (25歳以下) 2,500円/高校生以下 1,000円

*神戸文化ホール友の会会員1割引

まさに“創る”極致の「天地創造」

神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団 合同定期演奏会 ハイドン:オラトリオ《天地創造》

日時 | 2023年12月16日 [土] 14:00開演

会場 | 神戸文化ホール 大ホール

2021年にヘンデルの《メサイア》で年末の神戸を沸かせた鈴木秀美 & チーム神戸が、開館50周年にお届けするのは《天地創造》。ロンドンで《メサイア》をはじめヘンデルのオラトリオを聞いたハイドンが刺激を受け作曲したこの作品は、まさに《メサイア》の後に採り上げるべき作品。豪華ソリスト陣とともに大作に挑みます。

出演 = 鈴木秀美(指揮) 隠岐彩夏(ソプラノ)、櫻田亮(テノール)、氷見健一郎(バス)
プログラム = ハイドン: 天地創造 Hob.XXI-2



鈴木秀美 ©K. Miura 隠岐彩夏 櫻田亮 ©Ribattaluce 氷見健一郎 ©井村重人

料金 [全席指定]

S席 5,000円/A席 2,000円/U25 (25歳以下) 1,000円

*神戸文化ホール友の会会員、神戸プレミアム定期会員、神戸市室内管弦楽団定期会員、神戸市混声合唱団定期会員2割引

日本初のジャズバンドを生んだ神戸ならではの新作演劇!

「ジャズ大名」

日時 | 2024年1月上旬

会場 | 神戸文化ホール 大ホール

筒井康隆の傑作小説『ジャズ大名』の舞台化。ジャズとの出会いを描く物語を、生演奏とダンスの狂乱で送るコメディ作品。人を魅惑する音楽の悦びと妖しさが、大きな転換期を迎える令和の世に力強く鳴り響く! 神戸と並んでジャズで賑わう港町、神奈川・横浜のKAAT神奈川芸術劇場等との連携企画でお届けします。

開館50周年記念ホームページがオープン!

開館50周年記念事業の各公演に関する最新情報を発信しています。ホール開館の歴史や神戸文化ホールに縁のある著名人からのお祝いメッセージも公開中!

チケットのお問い合わせ

神戸文化ホールプレイガイド

078-351-3349

(10:00-17:00 月曜休み ※祝日の場合翌平日)

オンラインチケットサービス

kobe-bunka.jp/hall/



その他プレイガイドでも取り扱いあり。詳しくは、神戸文化ホール開館50周年記念ホームページをご確認ください!

※情報は2022年12月末時点のものです。日時・内容・料金は変更となる場合があります。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

kobe-bunka.jp/hall/50th



Creating in Kobe | 神戸で創る

神戸文化ホールは、1973(昭和48)年に開館し、おかげさまで本年50周年を迎えることができました。

開館以来、当ホールにお越し下さったお客さま、ご利用いただいた出演アーティストや関係者の皆さま、様々な形でホールを支えて下さったすべての皆さまに心より御礼申し上げます。

公益財団法人神戸市民文化振興財団は、1982(昭和57)年に財団法人として設立されて以来、当ホールの管理運営に携わっており、文化の担い手は市民であるという基本姿勢のもと、市民の皆さまの協力と参画を得て、多くの芸術文化事業を展開しています。

当ホールは、これまでの50年を神戸の発展とともに歩み、神戸の文化振興の拠点として役割を果たしてきました。1995(平成7)年の阪神・淡路大震災や、全世界で猛威を振っている昨今の新型コロナウイルス感染症など、一時閉館を余儀なくされた厳しい状況の中でも、文化芸術の力で神戸を元気づけようと、様々な公演や企画に取り組んできました。

私たちが50周年のテーマに掲げた「Creating in Kobe 神戸で創る」との言葉には、劇場が有する創意と知見、人的資源を最大限に活用して独自の企画制作を行い、神戸発の実演芸術として、市民の皆さまに共感・共鳴していただけるような神戸文化の魅力を発信したいという思いが込められています。それは当ホールがこの半世紀、市民の皆さまから多くの愛着や信頼を寄せられており、それに応えることが、当ホールで生まれ、醸成された神戸文化を次代へ発展させることにつながると確信しているからです。



当ホールは施設の老朽化を受け、2027(令和9)年度以降、三宮に新・神戸文化ホールとして段階的に移転することが決まっています。これからの劇場は、文化芸術を通じて人々が集い、交流する場所になることはもちろん、年齢や障がいの有無にかかわらず、あらゆる社会的状況の人々が気軽に文化芸術に触れられる機会を増やす工夫と努力が求められています。また、市内で活動するアーティストを支援し、アートマネジメント人材を育てる場としての機能もますます重要になっています。当財団としても社会包摂や人材育成など文化芸術の裾野を広げる試みに果敢にチャレンジしているところです。

50周年の節目を迎え、今後も市民の皆さまが集う場所として、また、文化芸術を愛する方々を惹きつけてやまない場所として成長していけるよう、財団一丸となって努力して参ります。

引き続き神戸文化ホールをご愛顧、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 神戸市民文化振興財団
理事長 服部孝司

記念事業 関連企画も開催!

2023年5月19日に開催するガラ・コンサート「神戸から未来へ」で演奏される大澤 寿人の「ベネディクトゥス幻想曲」。コンサートに先立ち、より演奏をお楽しみいただけるよう、神戸の知られざる巨匠、作曲家「大澤 寿人」のプレ解説講座と特別講演会を開催します。

その他、記念事業でも関連企画を予定しています! どうぞご期待ください!

【プレ解説講座】

「幻の天才 大澤 寿人と《ベネディクトゥス幻想曲》
—魂の音楽 没後70年に復活初演—」

開催日 | 2023年2月5日 [日] 14:00-15:30
場所 | 神戸市立中央区文化センター 会議室 (11階)
講師 | 生島美紀子
(大澤資料プロジェクト代表・神戸女学院大学非常勤講師)
料金 | 500円
定員 | 100名

◎申込方法

①または②の方法でお申し込みください。

①TEL.078-351-3597 ②web申込

※2023年2月3日 [金] 17:30締切



【特別講演会】

「没後70年、大澤 寿人を語る」

開催日 | 2023年4月16日 [日] 14:00-15:30
場所 | 神戸市立中央区文化センター 多目的のルーム
講師 | 片山杜秀 (慶應義塾大学教授)
ゲスト | 藤本賢市 (一般財団法人 神戸新聞文化財団)
料金 | 無料
定員 | 200名

◎申込方法

往復はがきに、申込代表者、同伴者(3名まで)の
①氏名 ②住所 ③電話番号を明記の上、下記宛先までお送りください。※2023年3月28日 [火] 必着
宛先 | 〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4-3
(公財)神戸市民文化振興財団
「大澤 寿人特別講演会」係

「50周年ロゴマーク」コンセプト

新しい時代は、いつも袖幕から

50周年ロゴマークのデザインを手がけたのは、デザイナーの鈴木大義さん。デザインモチーフは「袖幕」。袖幕は舞台の表と裏の「境界線」であることから、ものごとが始まる「スタートライン」になぞらえて、このコンセプトが生まれました。



〒650-0017 神戸市中央区橋町4丁目2-2 **神戸文化ホール**
・神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分(新神戸駅より3駅7分)
・神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分 / JR「神戸駅」徒歩10分
・神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

神戸文化ホール
Twitter

twitter.com/kbh422



神戸文化ホール
facebook

facebook.com/kobebunkahall/

